



鳥取県生協は被爆・戦争体験と平和の想いを次世代に継承し、核兵器廃絶と世界平和に向けた取り組みを進めています。

発行:2024.2.26~3.1 (毎月第4週発行)
鳥取県生協 組合員活動グループ
TEL:0858-85-0019/FAX:0858-85-0013
E-mail: nishimura.ko@tottori.coop
ご意見・ご感想はこちら



2011年3月11日
東日本大震災から
13年

東日本大震災から今年で13年目をむかえます。福島県では津波による原発事故の影響で、住み慣れた土地を離れ、県外への移住を選択された方々が大勢います。今回は鳥取県への移住を選択し、県内で暮らす矢野千代美さんに、当時のお話を伺いました。

インタビュー あの日・あの時を忘れない

今ある当たり前前を大切に



矢野千代美さん
鳥取市在住/2011年に家族4人で福島県会津市から鳥取県へ移住。

情報もなかったので敦賀原子力防災センターへ駆け込み「福島で何が起きているのか?ちゃんとしたことを教えてほしい!!」と訴えました。職員が資源エネルギー庁のハンドブックを使い、放射線の基礎から教えてくれました。その後、子ども達の進路、夫の仕事のこともあり、会津へ一旦戻りました。

母の高藤と移住の決断

福島では子どもたちを外で遊ばせることができず、食材は県外のものを買いました。そして、公開していた、放射線の空間線量をチェックする毎日でした。原発に関する講演会に度々出かけ、知識を得ながら放射線防護のために、役所や学校へ要請にも行きました。ただ、被曝の捉え方は人によって様々で、それが大きなストレスとなっていました。外で遊んだり、何かを触ることは、人によって「できる・できない」が異なるのです。私も子どもも混乱していました。何よりも、安心した食事が作れず、苦しかったです。そして

福井まで車で一時避難
福島第一原発では、津波による電源の喪失で原発建屋が次々と爆発していました。2号機は冷却装置が止まり、原子炉の水位が低下し空焚き状態になっていくとの報道を見ました。私たち家族は荷物を車に積みこみ、行く当てもなく西へ車で逃げました。福井県に入ると、知識も

県外避難を決めました。



鳥取へ避難した時の様子(鳥取市内の海岸にて、矢野さん提供:2011年7月)

鳥取県への移住
会津市役所で県外の移住定住情報を得て、原発の無い鳥取県に移住先を選びました。震災から約4ヶ月後の7月に鳥取県へ向いました。その途中、給油する度に車を洗車しました。足元マットは途中で破棄しました。サービスイリアに咲いていたキンセンカの花を、子どもが「触ってもいい?」と聞くので、「いいよ」と答えました。「これが普通なんだ」と実感しました。鳥取市の海岸に着くと、思いっきり深呼吸をして、子どもたちは海で泳ぎ出しました。その後、支援者の川西さん(とっとり震災支援連絡協議会代表)に浦富海岸に連れて行っていただき、その景色の素晴らしさに感激しました。浜村温泉で一泊し、安心して食事ができたことこのうれしさを今も覚えています。

あたりまえが大切!

鳥取に来て、支えていただいた行政や支援団体のみならずには本当に感謝しています。鳥取はとてもコンパクトでこんなにいい所はありません。「何も無い」と言われる方もいますが、ありすぎて見えないのではないのでしょうか。もしも「砂丘が無くなったら?」「魚が食べられなくなったら?」:失ってからありがたさに気付いても遅いです。不安なく安心して食べられる生活は本当に大事です。そのことを知っておいてほしいです。

避難者へ寄り添う

8月から、市の臨時職員として生活相談員の補助となり、避難者への支援を行いました。避難した私だからこそ寄り添えることが沢山あると感じていました。避難者の事情は様々で、それぞれのニーズや困りごとに向き合える距離感も必要でした。福島から避難したということ、いじめを受けたと話もありました。当時は、避難者の報道が少なく、世間から避難者がいることも忘れ去られているように感じ、常に支援のあり方を模索する日々でした。

福島とつながろう!学ぼう!応援しよう!
学習交流会を開催します! 参加受付中!

- 日時:2024年4月3日(水) 10時00分~11時45分(受付9時45分半~)
- 会場:本部(メイン会場)、東部支所・中部支所・西部支所(入場いただける会場は各3支所の会場です)
※自宅からのオンライン参加もできます(要事前予約)
- 内容:コープふくしまより職員2名をお招きし、各会場をオンラインでつないで、福島からの報告や意見交流を行います。
- 申し込み期間:2月19日(月)~3月22日(金)
※応募多数の場合は人数制限をさせていただきます。

【お申し込み方法】
《注文書・eふれんずからお申込み》
参加される会場の注文番号と参加人数を注文用紙にご記入ください。

会場	注文番号	注文数
東部支所	17949	参加人数
中部支所	17957	参加人数
西部支所	17965	参加人数

《二次元コードからのお申込み》
右記の二次元コードを読み取って必要事項をご記入ください。

★ご自宅からオンライン参加をご希望の方は必ず二次元コードよりお申し込みください。後日、参加URLをご案内いたします。

3月4回企画チラシ check!!
(3月11日(月)~15日(金)配布)

福島を知って!つながって!応援しよう!
福島からの報告や東北支援商品の企画、4/3の福島学習交流会のお知らせを掲載しています!

福島と寄り添って つながって 伝え続けます

鳥取県生協では震災後、7回にわたり、福島を訪問し、コープふくしまと交流活動事業を続けています。また、県内避難者との交流や原発事故を風化させない取り組みを進めています。今後も福島に寄り添った支援、つながり作りを続けていきます。



2017年福島訪問ツアーの様子

令和6年能登半島地震 緊急募金のお願い

2024年1月1日に能登半島沖で最大震度7の大規模な地震が発生し、石川県・近隣県をはじめ、各地に甚大な被害を及ぼしています。被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。鳥取県生協では被災者・被災地を支援するために「令和6年能登半島地震 緊急募金」を実施しています。皆様からお預かりした募金は、日本生協連を通じて義援金として被災者へ届けられる他、支援金として被災地支援のための活動等に活用されます。

■募金の期間■ 1月29日(月)～4月26日(金)

募金注文番号	募金金額(1口)
1525	100円

注文書の「4～6ケタ」注文欄に、**募金注文番号**と**口数(1口 100円)**をご記入ください。eふれんず(インターネット注文)でも受付しています。

「虹のかけはし」から「令和6年能登半島沖地震」への義援金・支援金として15万円を拠出しました。

能登半島での大規模な地震被害を受けて鳥取県生協では被災地への支援として、災害支援基金「虹のかけはし」から15万円の拠出をさせていただきました。亡くなられた方々のご冥福を祈りするとともに、被災された地域の日も早い復興と地域のみなさまの生活が一日も早く平穏な状態に戻られることを心よりお祈り申し上げます。

虹のかけはし:日本や海外で起こる緊急事態(地震・洪水・干ばつ)に対応し、被災地(者)への支援を柔軟かつ迅速に行っていく目的で鳥取県生協内に設立された、組合員さんの善意の募金による基金です。これまでに21の緊急事態に215万円の拠出を行いました。

千羽鶴作り(糸通し作業)申し込みのご案内

組合員さんから寄せられた折り鶴に糸を通し、千羽鶴にする取り組みをしています。
千羽づくり(1セット):100羽の折り鶴、糸、ビーズ(1束50羽で2本作成いただきます)
作業時間:1本30分程度

申し込み番号:17833 とセット数を記入ください

注文数「1」で1セット(100羽)のお届けとなります。
注文書やネットからご注文いただけます。

※申し込み後3週間後を目途に「千羽鶴づくりセット」をお届けします。いただいた鶴は「千羽鶴」にし、平和記念公園へ捧げます。



「ユニセフ募金」

募金番号	募金金額(1口)
1522	100円

ユニセフ募金は世界各地のユニセフ活動に活用される「一般募金」と国や地域を指定して活用される「指定募金」に分けて送金しています。鳥取県生協の「指定募金」では、ミャンマーの女性と子ども達のための栄養・支援プログラムに役立てられます。

《お知らせ・各募金に関するお問合せ先》 鳥取県生協 組合員活動グループ ☎ 0858-85-0019 (月～金:9:00～17:00)

2024 3月
くらす通信

ご存じですか
組合員どうしの支え合い活動

生協「くらし助け合いの会」

助 け 合 い
活動です!

くらしの中で困ったことは生協に相談
サポートを
おねがいする人
利用料金 1000円/1時間

自分の生活リズムに合わせてサポート活動
サポートする人
活動費 900円/1時間

活動会員さんの声

去年9月に入会し活動会員になりました。草刈りを中心に外作業や力作で困った人のお役に立ちたいと思っています。依頼を待っています。

倉吉市 59才男性

組合員ならいつでも利用・活動できます!

- 月～金曜日(8:00～17:00) ● 時間外・屋外はそれぞれ200円追加料金がかかります。
- 交通費は別途支払いとなります。● 料金の支払・受取は生協登録口座振替で行います。
- 利用料金と活動費の差額は事務手数料とします。
- コロナ禍や天候により活動を休止することがあります。
☆ 詳しくは下記までお問い合わせください。

くらし助け合いの会 応援をいつもありがとうございます!

毎週できます!	注文番号(毎週可)	募金金額(一口)
くらし助け合い募金	1520	100円

東部エリア

イベントのおしらせです♪

西部エリア

くらす研修会

◇ 特殊詐欺警報 ◇

自分と家族の身は自分が守る!

「気を付けて!消費者トラブル」
「気を付けて!特殊詐欺」

講師:金融広報アドバイザー
佐竹 三穂里 氏

とき:3月26日(火)
10:30～12:00

ところ:東部支所 大会議室
鳥取市緑が丘1丁目10番地3

くらす交流会

3mに挑戦♪

ロングのり巻きをつくろう!

参加者みんなで作り、大作を食べながらおしゃべりしましょう。あたらしい出会いや発見があるかも♥

とき:3月29日(金)
10:00～12:00

ところ:コステーション米原
米子市米原5丁目3-20

どちらも
電話で
お申込み
を受け
ます!
申込☎3/22(金)

くらし助け合いの会事務局 090-3172-1432 月～金 9:00～17:00